



～体育大会がありました～



9月30日(土)に体育大会がありました。朝から気温も高く、とても暑い一日でした。体育大会のオープニングを飾ったのは、今年も吹奏楽部。みんなを引き込むようなカッコいいファンファーレで開会式が始まり、一体感のある演奏でマーチングを全校生徒の前で披露しました。とても素晴らしかったです！また今回の体育大会は例年とは違い、縦割り種目が増え、応援席の方も学年で固まって座るのではなく、各学年の同じクラスのみなどと座る形でした。いつもと違う入場行進の形でしたが、さすが3年生！1, 2年生をしっかりと引っ張り、行進も全力でやり遂げる姿が見受けられ、後輩たちに良い背中を見せてくれました。さらに、今年から新種目として「バルーン・バルーン・ワルーン」と「二人三脚」ができました。「バルーン・バルーン・ワルーン」は風船を使った競技で二人一組となり、風船1つを腕を使わずに工夫して運びます。そして、中間地点に着いたら協力して風船を割り、ゴールまで二人で走り切るという競技です。この競技は、足の速さよりもいかにうまく風船を運び、早く割るかが大事になってきます。ペアで息を合わせて一生懸命頑張る姿や協力する姿が見られ、さらには生徒席からのたくさんの応援もあり、とてもよかったです。「二人三脚」は、縦割りのリレー形式でおこないました。トラック半周を「1年生→2年生→3年生」とバトンを繋いでいきます。この競技も足の速さよりも、ペアで息を合わせることが大事になってきます。本番では、先輩へのバトンの受け渡しもほとんどがうまくいき、みんなしっかりとペアで息を合わせて走り切ることができていました。最後まで予想がつかない戦いが繰り広げられ、会場全体がアツくなりました。

個人種目の後の3年生学年種目「騎馬戦」、「学級対抗リレー」も素晴らしかったです。「騎馬戦」では、学年練習で2回練習はしましたが、当日はどのクラスもしっかりと作戦を立ててきていました。力任せでいくのではなく、同じクラスの騎馬同士で作戦を練り、協力して帽子を取りにっていました。最終戦を目前とし、2組が優勝で1組が準優勝？と観客一同がそう考えていたのも束の間。なんと最下位だった3組が圧巻の戦いぶりを見せ、高得点帽子も取り準優勝にまで追い上げました。結果は「1組が優勝、3組が準優勝」でした。どのクラスも、最後まであきらめずに一生懸命戦う姿が素晴らしく、とても良い競技になりました。その後の「学級対抗リレー」ではとても白熱した戦いが繰り広げられ、会場全体の注目を集めていました。そんな中先生は、何人かの生徒の「応援」に感動しました。1, 2年生の時の学級対抗リレーでは、バトンの受け渡しや一人ひとりがクラスのために一生懸命走り切る、という思いをみんなで共有し頑張っていました。もちろん今年は、それもみんなが当たり前のようにできていて素晴らしかったのですが、それに加え何人かの生徒の「応援」がとても感動したのです。待機場所での応援が一番素晴らしかったのではなく、「バトンの受け渡し後」のときの「応援」が素晴らしかったのです。バトンの受け渡しの後に、渡した人が、渡した相手が少し走っている間「〇〇頑張れー！、〇〇ならいける！」と何回も叫び続け、応援していました。一見、こんなことだと思うかもしれませんが、この何気ない「応援」は誰にでもできることではありません。これはクラスの仲間を信頼し、みんなで頑張りたいという思いが強くないと、当たり前のようにすぐにできるような行動ではないのです。この姿を見た時に、「この言葉が言えるなんて、すごい！」と素直に先生は思いました。結果は「2組が優勝、1組が準優勝」でした。この競技の中で、みんなの成長した姿が見られてとても良かったです。そんな体育大会の様子を写真でお伝えします。

バルーン・バルーン・ワルーン
二人三脚

吹奏楽部による「マーチング」

100m 走

女子400m リレー
男子800m リレー
スウェーデンリレー

「選手宣誓」

騎馬戦
学級対抗リレー

団対抗綱引き